



3. 1. 2 市町村回付情報の設定項目 (月次)

表3. 1. 2-1 市町村回付情報の設定項目 (月次・介護/国保/後期)

項番	設定項目 通知内容	ヘッダ											データレコード												トレイラ												
		レコード区分	市町村コード	特別徴収義務者コード	通知内容コード	媒体コード	特別徴収制度コード	作成年月日	レコード区分	市町村コード	特別徴収義務者コード	通知内容コード	特別徴収制度コード	作成年月日	基礎年金番号	年金コード区分	生年月日	性別	氏名			住所			各種区分	処理結果	後期移管コード(注4)	各種年月日	各種金額欄	レコード区分	市町村コード	特別徴収義務者コード	通知内容コード	特別徴収制度コード	作成年月日	レコード件数	合計金額
																			カナ	シフトコード	漢字(注3)	シフトコード	郵便番号	カナ	シフトコード	漢字(注3)	シフトコード	金額1	金額2	金額3				金額1	金額2	金額3	
1	「22」：特別徴収結果通知	○	○	▲	○(22)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	「30」：特別徴収追加候補者情報	○	○	○	○(30)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
3	「31」：特別徴収追加依頼通知	○	○	◆	○(31)	○	○	◆	○	○	◆	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
4	「32」：特別徴収追加依頼処理結果通知	◎	◎	◆	○(32)	-	◎	◎	◎	◎	◆	◎	◎	◆	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
5	「41」：資格喪失等の通知	○	○	○	○(41)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
6	「42」：資格喪失等処理結果通知	◎	◎	◎	○(42)	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
7	「61」：仮徴収額変更通知	○	○	○	○(61)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
8	「62」：仮徴収額変更処理結果通知	◎	◎	◎	○(62)	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
9	「81」：住所地特例該当者通知	○	○	○	○(81)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
10	「82」：住所地特例該当者処理結果通知	◎	◎	◎	○(82)	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

(注1)

- ：社会保険庁 → 市町村への回付情報
- ◎：市町村 → 社会保険庁への回付情報

(注2)

- …必須設定項目    △…任意設定項目    -…初期値(項目属性に合わせた初期値を設定する)
  - ◆…「(30)：特別徴収追加候補者情報」の項目内容を消去せずに作成する。
  - ▲…「(00)：特別徴収対象者情報」または、「(30)：特別徴収追加候補者情報」の項目内容を消去せずに作成する。
  - ◎…市町村回付レコードの項目内容をそのまま設定する。(対応レコード)
- ① 「(31)：特別徴収追加依頼通知」 - 「(32)：特別徴収追加依頼処理結果通知」
- ② 「(41)：資格喪失等の通知」 - 「(42)：資格喪失等処理結果通知」
- ③ 「(61)：仮徴収額変更通知」 - 「(62)：仮徴収額変更処理結果通知」
- ④ 「(81)：住所地特例該当者通知」 - 「(82)：住所地特例該当者処理結果通知」

(注3) 「(30)：特別徴収追加候補者情報」では、年金保険者において漢字項目を収録済の者はその内容を設定し、未収録者はスペースを設定する。

(注4) 但し、介護及び国保は後期移管コードを使用しないため、スペースを設定する。

### 3. 2 通知毎の仕様（介護/国保/後期）

#### 3. 2. 1 特別徴収対象者情報ファイル仕様

##### (1) レコードの種類

特別徴収対象者情報ファイルに収録するレコードの種類は、表3. 2. 1-1のとおりです。

表3. 2. 1-1 レコードの種類

項番	項 目 (通知内容コード)	内 容
1	特別徴収対象者情報 (00)	毎年4/1を基準日とし、社会保険庁及び、各共済組合にて政令で定められた特別徴収対象条件を満たした年金受給者の情報を収録するレコードである。

※国保/後期については初回のみH19/10/1を基準日とする。

(2) レコードの収録項目

特別徴収対象者情報レコードの収録項目は表3. 2. 1-2、3. 2. 1-3、3. 2. 1-4のとおりです。

表3. 2. 1-2：ヘッダレコード（介護/国保/後期）

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
1	レコード区分		1	数字	C	“1”が設定される。	
2	市町村コード	府県コード	2	数字	C	総務省で定められた地方公共団体コードが設定される。	
		市町村コード	3	数字	C		
3	特別徴収義務者コード		3	数字	C	当該年金保険者のコードが設定される。	コード表参照
4	通知内容コード		2	数字	C	“00”が設定される。	
5	媒体コード		1	数字	C	全桁“0”が設定される。	
6	特別徴収制度コード		1	数字	C	特別徴収制度コードが設定される。	コード表参照
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日が設定される。	留意事項 4.1.3 「年月日」 欄参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	予備		479	英数字	C	スペースが設定される。	

表3. 2. 1-3 : データレコード (介護/国保/後期)

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
1	レコード区分		1	数字	C	“2” が設定される。	
2	市町村コード	府県コード	2	数字	C	総務省で定められた地方公共団体コードが設定される。	
		市町村コード	3	数字	C		
3	特別徴収義務者コード		3	数字	C	当該年金保険者のコードが設定される。	コード表参照
4	通知内容コード		2	数字	C	“00” が設定される。	
5	予備		1	英数字	C	スペースが設定される。	
6	特別徴収制度コード		1	数字	C	特別徴収制度コードが設定される。	コード表参照
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日が設定される。	留意事項 4.1.3 「年月日」 欄参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	基礎年金番号		10	数字	C	基礎年金番号が設定される。	
9	年金コード		4	数字	C	社会保険庁使用の年金コードが設定される。	コード表参照
10	予備		3	英数字	C	スペースが設定される。	
11	生年月日	西暦年	4	数字	C	生年月日が設定される。	留意事項 4.1.3 「年月日」 欄参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
12	性別		1	数字	C	性別コードが設定される。	コード表参照
13	氏名	カナ	25	カナ	C	氏名(カナ、漢字)、シフトコードが設定される。	留意事項 4.1.2 「氏名」 欄参照
シフトコード		3	記号	X			
漢字		25	漢字	X			
シフトコード		3	記号	X			
17	住所	郵便番号	7	数字	C	郵便番号が設定される。	
18		カナ	80	カナ	C	住所(カナ、漢字)、シフトコードが設定される。	留意事項 4.1.1 「住所」 欄参照
19		シフトコード	3	記号	X		
20		漢字	80	漢字	X		
21		シフトコード	3	記号	X		

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
22	各種区分		2	数字	C	通知内容毎の各種区分が設定される。	コード表参照
23	処理結果		2	数字	C	全桁“0”が設定される。	
24	後期移管コード		1	数字	C	後期移管コードが設定される。 介護：スペースが設定される。 国保：スペースが設定される。 後期：後期として扱う対象者を示すコードが設定される。	コード表参照 ※介護及び国保では使用しない。
25	各種年月日	西暦年	4	数字	C	全桁“0”が設定される。	
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
26	各種金額欄	金額1	11	数字	C	全桁“0”が設定される。	
		金額2	11	数字	C	全桁“0”が設定される。	
		金額3	11	数字	C	特別徴収対象年金の年金額が設定される。	
27	予備		73	英数字	C	スペースが設定される。	

表3. 2. 1-4:トレイラレコード(介護/国保/後期)

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
1	レコード区分		1	数字	C	“3”が設定される。	
2	市町村コード	府県コード	2	数字	C	総務省で定められた地方公共団体コードが設定される。	
		市町村コード	3	数字	C		
3	特別徴収義務者コード		3	数字	C	当該年金保険者のコードが設定される。	コード表参照
4	通知内容コード		2	数字	C	“00”が設定される。	
5	予備		1	英数字	C	スペースが設定される。	
6	特別徴収制度コード		1	数字	C	特別徴収制度コードが設定される。	コード表参照
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日が設定される。	留意事項 4.1.3 「年月日」欄 参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	合計件数		9	数字	C	データレコードの合計件数が設定される。	
9	合計金額	金額1	11	数字	C	全桁“0”が設定される。	
		金額2	11	数字	C		
		金額3	11	数字	C		
10	予備		437	英数字	C	スペースが設定される。	

(3) レコード収録条件

社会保険庁では特別徴収対象者情報を以下に示す収録条件に従い作成します。

(情報収録条件)

- a. 市町村コードで昇順にソート
- b. 特別徴収義務者コードで昇順にソート

特別徴収対象者情報の収録例を図3. 2. 1-1に示します。

図3. 2. 1-1 特別徴収対象者情報の収録例

通知内容コード=「00」

a 市町村										b 市町村									
特別徴収対象者情報										特別徴収対象者情報									
年金保険者A					年金保険者B					年金保険者A					年金保険者B				
H	D	……	D	T	H	D	……	D	T	H	D	……	D	T	H	D	……	D	T

- (注)
- H … ヘッダレコード
  - D … データレコード
  - T … トレイラレコード



### 3. 2. 2 特別徴収依頼情報ファイル仕様

#### (1) レコードの種類

特別徴収依頼情報ファイルに収録するレコードの種類は、表3. 2. 2-1のとおりです。

表3. 2. 2-1 レコードの種類

項番	項 目 (通知内容コード)	内 容
1	特別徴収依頼通知 (01)	社会保険庁から回付された特別徴収対象者情報を基に本人特定及び支払回数割保険料額の決定を行なった特別徴収依頼通知を収録するレコードである。

※ 特別徴収依頼情報の作成にあたっては、社会保険庁から回付された特別徴収対象者情報の内容を消去せず、通知内容コード、支払回数割保険料額等の必要事項を上書きする形で作成してください。

具体的には、3. 1. 1「市町村回付情報の設定項目（年次）」記載のとおりですが、このうち「●」となっている項目について変更または消去を行った場合、年金保険者における処理が行えず、特別徴収ができなくなる場合がありますので留意してください。

(2) レコードの収録項目

特別徴収依頼通知レコードの収録項目は表3. 2. 2-2、3. 2. 2-3、3. 2. 2-4のとおりです。

表3. 2. 2-2：ヘッダレコード（介護/国保/後期）

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
1	レコード区分		1	数字	C	“1”を設定すること。	
2	市町村コード	府県コード	2	数字	C	総務省で定められた地方公共団体コードを設定すること。	
		市町村コード	3	数字	C		
3	特別徴収義務者コード		3	数字	C	特別徴収対象者情報に収録されている内容をそのまま消去せず作成すること。	
4	通知内容コード		2	数字	C	“01”を設定すること。	
5	媒体コード		1	数字	C	媒体コード（社会保険庁→市町村）を設定すること。	
6	特別徴収制度コード		1	数字	C	特別徴収制度コードを設定すること。	コード表参照
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日を設定すること。	留意事項 4.1.3 「年月日」欄 参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	予備		479	英数字	C	スペースを設定すること。	

表3. 2. 2-3 : データレコード (介護/国保/後期)

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
1	レコード区分		1	数字	C	“2”を設定すること。	
2	市町村コード	府県コード	2	数字	C	総務省で定められた地方公共団体コードを設定すること。	
		市町村コード	3	数字	C		
3	特別徴収義務者コード		3	数字	C	特別徴収対象者情報に収録されている内容をそのまま消去せず作成すること。	コード表参照
4	通知内容コード		2	数字	C	“01”を設定すること。	
5	予備		1	英数字	C	スペースを設定すること。	
6	特別徴収制度コード		1	数字	C	特別徴収制度コードを設定すること。	コード表参照
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日を設定すること。	留意事項 4.1.3 「年月日」欄 参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	基礎年金番号		10	数字	C	特別徴収対象者情報に収録されている内容をそのまま消去せず作成すること。	
9	年金コード		4	数字	C		
10	予備		3	英数字	C	スペースを設定すること。	
11	生年月日	西暦年	4	数字	C	特別徴収対象者情報に収録されている内容をそのまま消去せず作成すること。	
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
12	性別		1	数字	C		
13	氏名	カナ	25	カナ	C		
14		シフトコード	3	記号	X		
15		漢字	25	漢字	X		
16		シフトコード	3	記号	X		
17	住所	郵便番号	7	数字	C		
18		カナ	80	カナ	C		
19		シフトコード	3	記号	X		
20		漢字	80	漢字	X		
21		シフトコード	3	記号	X		

項番	項目名	桁数	文字種別	属性	説明	備考	
22	各種区分	2	数字	C	通知内容毎の各種区分を設定すること。	コード表参照	
23	処理結果	2	数字	C	全桁“0”を設定すること。		
24	後期移管コード	1	数字	C	後期移管コードを設定すること。 介護：スペースを設定すること。 国保：スペースを設定すること。 後期：後期として扱う対象者を示すコードを設定すること。	コード表参照 ※介護及び国保では使用しない。	
25	各種年月日	西暦年	4	数字	C	依頼通知の発生日を設定すること。	留意事項 4.1.3 「年月日」欄参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
26	各種金額欄	金額1	11	数字	C	端数額調整後の支払回数割保険料（10月定期支払）を設定すること。 端数額調整がない場合は「金額2項目」の内容を設定すること。	留意事項 4.1.4 「金額」欄参照
		金額2	11	数字	C	定額の支払回数割保険料（10月定期支払以外）を設定すること。	留意事項 4.1.4 「金額」欄参照
		金額3	11	数字	C	特別徴収対象者情報に収録されている内容をそのまま消去せず作成すること。	
27	予備	73	英数字	C	スペースを設定すること。		

※国保／後期の初回（H20／2）については、金額1に定額の支払回数割保険料（10月定期支払以外）、金額2に全桁“0”を設定すること。

表3. 2. 2-4: トレイラレコード (介護/国保/後期)

項番	項目名	桁数	文字種別	属性	説明	備考	
1	レコード区分	1	数字	C	“3” を設定すること。		
2	市町村コード	2	数字	C	総務省で定められた地方公共団体コードを設定すること。		
	市町村コード	3	数字	C			
3	特別徴収義務者コード	3	数字	C	特別徴収対象者情報に収録されている内容をそのまま消去せず作成すること。		
4	通知内容コード	2	数字	C	“01” を設定すること。		
5	予備	1	英数字	C	スペースを設定すること。		
6	特別徴収制度コード	1	数字	C	特別徴収制度コードを設定すること。	コード表参照	
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日を設定すること。	留意事項 4.1.3 「年月日」欄 参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	合計件数	9	数字	C	データレコードの合計件数を設定すること。		
9	合計金額	金額1	11	数字	C	データレコードの各種金額欄・金額1の合計金額を設定すること。	留意事項 4.1.4 「金額」欄 参照
		金額2	11	数字	C	データレコードの各種金額欄・金額2の合計金額を設定すること。	留意事項 4.1.4 「金額」欄 参照
		金額3	11	数字	C	全桁“0”を設定すること。	
10	予備	437	英数字	C	スペースを設定すること。		

(3) レコード収録条件

特別徴収依頼通知の収録条件は以下のとおりです。

(情報収録条件)

- a. 市町村コードで昇順にソート
- b. 特別徴収義務者コードで昇順にソート
- c. 特別徴収対象者情報ファイルで回付したデータについてすべて収録

(留意事項)

- a. 通知内容コード「01」において、制度に変更が発生した受給権者のレコードは 変更後の制度のファイルに移し変えて収録することとする。

特別徴収依頼通知の収録例を図3. 2. 2-1に示します。

図3. 2. 2-1 特別徴収依頼通知の収録例

通知内容コード＝「01」

a 市町村										b 市町村									
特別徴収依頼通知										特別徴収依頼通知									
年金保険者A					年金保険者B					年金保険者A					年金保険者B				
H	D	.....	D	T	H	D	.....	D	T	H	D	.....	D	T	H	D	.....	D	T

- (注)
- H … ヘッダレコード
  - D … データレコード
  - T … トレイラレコード

### 3. 2. 3 特別徴収依頼処理結果情報ファイル仕様

#### (1) レコードの種類

特別徴収依頼処理結果情報ファイルに収録するレコードの種類は、表3. 2. 3-1のとおりです。

表3. 2. 3-1 レコードの種類

項番	項 目 (通知内容コード)	内 容
1	特別徴収依頼処理結果通知 (02)	特別徴収依頼通知に対しての年金保険者に関する処理結果を収録するレコードである。

(2) レコードの収録項目

特別徴収依頼処理結果レコードの収録項目は表3. 2. 3-2、3. 2. 3-3、3. 2. 3-4のとおりです。

表3. 2. 3-2 : ヘッダレコード (介護/国保/後期)

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
1	レコード区分		1	数字	C	“1”が設定される。	
2	市町村コード	府県コード	2	数字	C	特別徴収依頼通知の該当項目の内容が設定される。	
		市町村コード	3	数字	C		
3	特別徴収義務者コード		3	数字	C	特別徴収対象者情報の該当項目の内容が設定される。	
4	通知内容コード		2	数字	C	“02”が設定される。	
5	媒体コード		1	数字	C	全桁“0”が設定される。	
6	特別徴収制度コード		1	数字	C	特別徴収依頼通知の該当項目の内容が設定される。	
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日が設定される。	留意事項 4.1.3 「年月日」欄 参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	予備		479	英数字	C	スペースが設定される。	



表3. 2. 3-3: データレコード (介護/国保/後期)

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
1	レコード区分		1	数字	C	“2” が設定される。	
2	市町村コード	府県コード	2	数字	C	特別徴収依頼通知の該当項目の内容が設定される。	
		市町村コード	3	数字	C		
3	特別徴収義務者コード		3	数字	C	特別徴収対象者情報の該当項目の内容が設定される。	
4	通知内容コード		2	数字	C	“02” が設定される。	
5	予備		1	英数字	C	スペースが設定される。	
6	特別徴収制度コード		1	数字	C	特別徴収依頼通知の該当項目の内容が設定される。	
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日が設定される。	留意事項 4.1.3 「年月日」 欄参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	基礎年金番号		10	数字	C	特別徴収対象者情報の該当項目の内容が設定される。	
9	年金コード		4	数字	C		
10	予備		3	英数字	C	スペースが設定される。	
11	生年月日	西暦年	4	数字	C	特別徴収対象者情報の該当項目の内容が設定される。	
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
12	性別		1	数字	C		
13	氏名	カナ	25	カナ	C		
14		シフトコード	3	記号	X		
15		漢字	25	漢字	X		
16		シフトコード	3	記号	X		
17	住所	郵便番号	7	数字	C		
18		カナ	80	カナ	C		
19		シフトコード	3	記号	X		
20		漢字	80	漢字	X		
21		シフトコード	3	記号	X		

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
22	各種区分		2	数字	C	特別徴収依頼通知の該当項目の内容が設定される。	
23	処理結果		2	数字	C	処理結果が設定される。	コード表参照
24	後期移管コード		1	数字	C	特別徴収依頼通知の該当項目の内容が設定される。	
25	各種年月日	西暦年	4	数字	C		
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
26	各種金額欄	金額1	11	数字	C		
		金額2	11	数字	C		
		金額3	11	数字	C		
27	予備		73	英数字	C		

表3. 2. 3-4: トレイラレコード (介護/国保/後期)

項番	項目名	桁数	文字種別	属性	説明	備考	
1	レコード区分	1	数字	C	“3”が設定される。		
2	市町村コード	2	数字	C	特別徴収依頼通知の該当項目の内容が設定される。		
	市町村コード	3	数字	C			
3	特別徴収義務者コード	3	数字	C	特別徴収対象者情報の該当項目の内容が設定される。		
4	通知内容コード	2	数字	C	“02”が設定される。		
5	予備	1	英数字	C	スペースが設定される。		
6	特別徴収制度コード	1	数字	C	特別徴収依頼通知の該当項目の内容が設定される。		
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日が設定される。	留意事項 4.1.3 「年月日」欄 参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	合計件数	9	数字	C	データレコードの合計件数が設定される。		
9	合計金額	金額1	11	数字	C	データレコードの処理結果=「00」の各種金額欄・金額1の合計金額が設定される。	留意事項 4.1.4 「金額」欄 参照
		金額2	11	数字	C	データレコードの処理結果=「00」の各種金額欄・金額2の合計金額が設定される。	留意事項 4.1.4 「金額」欄 参照
		金額3	11	数字	C	全桁“0”が設定される。	
10	予備	437	英数字	C	スペースが設定される。		

(3) レコード収録条件

社会保険庁では特別徴収依頼処理結果を以下に示す収録条件に従い作成します。

(情報収録条件)

- a. 市町村コードで昇順にソート
- b. 特別徴収義務者コードで昇順にソート
- c. 特別徴収依頼通知で回付されたデータのみ全て収録

特別徴収依頼処理結果の収録例を図3. 2. 3-1に示します。

図3. 2. 3-1 特別徴収依頼処理結果の収録例

通知内容コード=「02」

a 市町村					b 市町村														
特別徴収依頼処理結果					特別徴収依頼処理結果														
年金保険者A			年金保険者B		年金保険者A			年金保険者B											
H	D	……	D	T	H	D	……	D	T	H	D	……	D	T	H	D	……	D	T

- (注) H … ヘッダレコード  
D … データレコード  
T … トレイラレコード

### 3. 2. 4 特別徴収結果情報ファイル仕様

#### (1) レコードの種類

特別徴収結果情報ファイルに収録するレコードの種類は、表3. 2. 4-1のとおりです。

表3. 2. 4-1 レコードの種類

項番	項 目 (通知内容コード)	内 容
1	特別徴収結果通知 (22)	特別徴収該当者の保険料の徴収内容を収録したレコードである。
2	特別徴収追加候補者情報 (30)	4月1日を基準日とした特別徴収対象者以外で、新たに4月2日～6月1日、6月2日～8月1日、8月2日～10月1日、10月2日～12月1日、12月2日～2月1日の期間ごとに、社会保険庁及び、各共済組合にて政令で定められた特別徴収対象条件を満たした年金受給者の情報を収録するレコードである。
3	特別徴収追加依頼 処理結果通知 (32)	特別徴収追加依頼通知に対しての年金保険者に関する処理結果を収録するレコードである。
4	資格喪失等処理結果通知 (42)	特別徴収該当者への資格喪失等の通知に対する処理結果を収録するレコードである。
5	仮徴収額変更処理結果通知 (62)	特別徴収該当者への仮徴収額変更通知に対する処理結果を収録するレコードである。
6	住所地特例該当者 処理結果通知 (82)	特別徴収該当者への住所地特例該当者通知に対する処理結果を収録するレコードである。

(2) レコードの収録項目

特別徴収結果通知レコードの収録項目は表3. 2. 4-2、3. 2. 4-3、3. 2. 4-4のとおりです。

表3. 2. 4-2：ヘッダレコード（介護/国保/後期）

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
1	レコード区分		1	数字	C	“1”が設定される。	
2	市町村コード	府県コード	2	数字	C	総務省で定められた地方公共団体コードが設定される。	
		市町村コード	3	数字	C		
3	特別徴収義務者コード		3	数字	C	特別徴収対象者情報、または特別徴収追加候補者情報の該当項目の内容が設定される。	
4	通知内容コード		2	数字	C	“22”が設定される。	
5	媒体コード		1	数字	C	全桁“0”が設定される。	
6	特別徴収制度コード		1	数字	C	特別徴収制度コードが設定される。	コード表参照
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日が設定される。	留意事項 4.1.3 「年月日」欄 参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	予備		479	英数字	C	スペースが設定される。	

表3. 2. 4-3: データレコード (介護/国保/後期)

項番	項目名		桁数	文字種別	属性	説明	備考
1	レコード区分		1	数字	C	“2”が設定される。	
2	市町村コード	府県コード	2	数字	C	総務省で定められた地方公共団体コードが設定される。	
		市町村コード	3	数字	C		
3	特別徴収義務者コード		3	数字	C	特別徴収対象者情報、または特別徴収追加候補者情報の該当項目の内容が設定される。	
4	通知内容コード		2	数字	C	“22”が設定される。	
5	予備		1	英数字	C	スペースが設定される。	
6	特別徴収制度コード		1	数字	C	特別徴収制度コードが設定される。	コード表参照
7	作成年月日	西暦年	4	数字	C	レコード作成処理日が設定される。	留意事項 4.1.3 「年月日」 欄参照
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
8	基礎年金番号		10	数字	C	特別徴収対象者情報、または特別徴収追加候補者情報の該当項目の内容が設定される。	
9	年金コード		4	数字	C		
10	予備		3	英数字	C	スペースが設定される。	
11	生年月日	西暦年	4	数字	C	特別徴収対象者情報、または特別徴収追加候補者情報の該当項目の内容が設定される。	
		月	2	数字	C		
		日	2	数字	C		
12	性別		1	数字	C		
13	氏名	カナ	25	カナ	C		
14		シフトコード	3	記号	X		
15		漢字	25	漢字	X		
16		シフトコード	3	記号	X		
17	住所	郵便番号	7	数字	C		
18		カナ	80	カナ	C		
19		シフトコード	3	記号	X		
20		漢字	80	漢字	X		
21		シフトコード	3	記号	X		

項番	項目名	桁数	文字種別	属性	説明	備考		
22	各種区分	2	数字	C	通知内容毎の各種区分が設定される。	コード表参照		
23	処理結果	2	数字	C	全桁“0”が設定される。			
24	後期移管コード	1	数字	C	スペースが設定される。			
25	各種年月日	西暦年	4	数字	C	通知結果の発生日が設定される。	留意事項 4.1.3 「年月日」 欄参照	
		月	2	数字	C			
		日	2	数字	C			
26	各種金額欄	金額1	11	数字	C	①各種区分＝「00」または「10」の場合：徴収した支払回数割保険料が設定される。 ②各種区分＝「00」または「10」以外の場合：全桁“0”が設定される。	留意事項 4.1.4 「金額」 欄参照	
		金額2	11	数字	C			全桁“0”が設定される。
		金額3	11	数字	C			全桁“0”が設定される。
27	予備	73	英数字	C	スペースが設定される。			